

公益財団法人SOMPO美術財団
学芸員（正規職員）募集要項（2026年度）

公益財団法人SOMPO美術財団では、以下のとおり学芸員（正規職員）の募集をします。

受付期間：2025年11月4日（火）～12月5日（金）

応募方法：必要書類を簡易書留、又は、レターパックプラスで郵送（当日消印有効）。

なお、郵送以外の方法では受付しませんのでご注意ください。

職種・採用予定人数	学芸員（正規職員）・若干名
職務内容	① 日本近代美術に関する所蔵作品の調査・研究・管理 ② 日本近代美術に関する展覧会の企画・開催 ③ 公募コンテストFACE、およびFACE展に関する業務 ④ 東郷青児を主とする作品およびその他の資料の収集・保管・研究、教育普及に関する業務 ⑤ その他美術館運営に必要な学芸業務全般
応募受付期間	2025年11月4日（火）～12月5日（金）
試用期間	試用期間は、原則として半年間（2026年4月1日から9月30日）勤務実績により、試用期間満了をもって正規の職員に登用する
勤務場所	SOMPO美術財団事務所およびSOMPO美術館（東京都新宿区）
応募資格	<u>以下のすべての要件を満たす方</u> ① 学校教育法に基づく大学院修士課程（博士前期課程）を修了、もしくは2026年3月31日までに修了見込みで、当該課程において美術史の専門的な課程を履修した方。（ただし、修了できなかった場合は採用を取消す） ② 博物館法に定める学芸員資格を有する方、もしくは2026年3月31日までに取得見込みの方。（ただし、着任日までに資格を有することが確認できない場合は採用を取消す） ③ パソコン操作（ワード、エクセル、パワーポイント、メール送受信、画像加工、Webから情報収集等）ができる方 ④ 幕末・明治から昭和を対象とする日本近代美術研究（主に洋画・日本画）を専門とする方。また、作家と作品の基礎調査と目録作成の経験があれば、なお可 <u>ただし、次のいずれかに該当する方は応募できません</u> ① 成年被後見人または被保佐人 ② 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方 ③ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方
求める人材	① 感性を刺激し知的好奇心を満たす展覧会を企画運営するために、国内外の学芸員や研究者、所蔵家、専門機関、メディア・企画会社、共催・後援会社等と円滑にコミュニケーションがとれる方 ② 文化芸術全般（建築、デザイン、思想、文学、歴史、サブカルチャーなど）に幅広く興味があり、日本近代美術の魅力を、若い世代や海外に伝わる切り口で展覧会を企画する意欲がある方 ③ 自身の専門分野に限らず、文化芸術活動（教育普及、新進作家支援など）に意欲を持って積極的かつ的確に取り組むことができる方

1. 選考期日・選考方法

<1>第1次選考：書類審査

第1次選考合格者のみに2025年12月26日（金）までにメールで通知する

<2>第2次選考：筆記試験（適性検査）、面接

選考日、選考会場、合格発表、発表方法については別途通知する

2. 勤務条件等（SOMPO美術財団の就業規則・その他規程に準じる）

<1>就業時間 午前9時から午後5時まで、休憩時間1時間

時間外勤務あり、短時間勤務制度・シフト勤務制度・在宅勤務制度あり

<2>休日 日、月、祝、年末年始

年次有給休暇、慶弔休暇、特別連続休暇等あり

ただし、休日勤務、日祝当番勤務あり

<3>給与 採用時の経験・実績等により決定（年収380～450万円）

※賞与あり、各種手当（通勤手当・時間外勤務・日直当番等）、退職手当あり、住宅手当なし

<4>社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり

<5>福利厚生 健康診断（年1回）あり、損保ジャパン診療所・社員食堂の利用可

3. 留意事項 原則として2026年4月1日（水）から勤務開始（応相談）

4. 応募手続

（必要書類のフォーマットは当館ホームページでダウンロードする）

<1>必要書類

① 応募・選考申込書（別紙様式1）

② 履歴・職務経歴書（別紙様式2）

③ 業務・研究業績調書（別紙様式3）

④ 作文800字以内（別紙様式4）

題：「当美術館における学芸員の役割」（自分が行いたいこと、自分ができること）

※④については制限字数を厳守してください。制限字数を超過の場合、字数超過以降の部分は公平性の観点から評価の対象にしませんのでご注意ください。

※選考に関わる諸費用（郵送費、旅費等）は受験者の負担とします。

※応募資格がないこと、または必要書類に法令違反や事実と異なる、正しくない内容が記載されていると判明した場合は、合格・採用を取り消すことがあります。

なお、提出いただいた必要書類は返却しませんのでご了承ください。同書類は採用活動および採用後の雇用関係管理以外の目的には使用しません。採用に至らなかった方の個人情報、選考終了後に適切な方法で破棄します。

<2>郵送先

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

公益財団法人SOMPO美術財団 応募係宛

（問い合わせ先）

TEL 03-3349-3081（受付時間：火～土 9時～17時）

※ 郵送以外の方法では受付いたしませんのでご注意ください。

<3>第2次選考について

第1次選考合格者は、以下の必要書類を第2次選考会場の来場時にご持参ください。

※WEB面接の場合は、別途通知します。

【第2次選考時に必要な書類】(1)～(3)は確認後に返却します

(1) 学芸員資格証明書

(2) 最終学歴の証明書

(3) TOEIC、TOEFL、英検等の資格証明書

- (4) 学会誌、紀要等に発表した論文、著書等がある方は主要なもの2点以内
- ※第1次選考合格者で2026年3月31日までに修了見込みの方は、採用決定までに修了見込証明書を、併せて修了後速やかに修了証明書及び学芸員資格証明書を提出していただきます。

< 4 > SOMPO美術館について

(詳細はこちらをご覧ください) <https://www.sompo-museum.org/>

- ・ 設置者：公益財団法人SOMPO美術財団
- ・ 所在地：〒160-8338 東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
- ・ 開 館：1976年7月（財団設立：1976年6月）
- ・ 運 営：絵画、彫刻等の美術作品を収集し、保存するとともに広く一般の鑑賞に供し、併せて新進の創作を奨励し、もって我が国芸術文化の振興と国民生活の向上に寄与することを目的とし、展覧会事業や教育普及活動、美術家の支援・表彰事業の実施により、SOMPO美術館を運営している。
- ・ 展覧会：年4～5回開催
- ・ その他の事業：美術鑑賞教育の普及支援（主に新宿区立小・中学校の美術鑑賞授業支援）、優秀な美術家の表彰、新進美術家の育成援助、公共への協力等

以上